

令和 8年度予算見積調書

課室名：消防課

担当名：消防広域担当

内線：8171

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
p8	消防広域化推進費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	消防広域化推進費		
事業期間	平成18年度～令和10年度	根拠法令	消防組織法第33条			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11	
						分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	11-b	
1 事業の概要 消防組織法第33条に基づき、市町村の自主的な消防の広域化等を支援し、消防力の強化を図る。そこで、広域化等の実現に向け、関係市町村や消防本部への説明、調整等を行う。 消防広域化に係る会議等の開催 174千円				5 事業説明 (1) 事業内容 消防広域化に係る会議等の開催 174千円 県内各市町村・消防本部を対象とした勉強会・研究会等を開催する。 また、小規模消防本部等を訪問し、消防広域化等の情報提供及び意見交換を行う。 (2) 事業計画 ア 協議会等への参加 イ 勉強会・研究会の実施 ウ 消防本部への訪問 (3) 事業効果 大規模災害等に対して的確・迅速に対応できるようになり、県民の安心・安全の確保が図れる。 令和2年度 消防本部訪問3回、勉強会実施2回、協議会等への参加10回 令和3年度 消防本部訪問10回、勉強会実施1回、協議会等への参加6回 令和4年度 消防本部訪問4回、勉強会実施1回、協議会等への参加9回 令和5年度 消防本部訪問2回、勉強会実施1回、協議会等への参加1回 令和6年度 消防本部訪問5回、勉強会実施2回 【活動指標（アウトプット）】消防広域化等に係る協議会の設立、消防広域化等の協議の進展 【成果指標（アウトカム）】消防広域化の実現、消防指令業務の共同運用の実現						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税（包括算定） （区分）総務費（細目）消防防災費 （細節）消防防災費 （内容）消防広域化推進費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人＝12,350千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	174							174	0	
前年額	174							174		

事業内訳書

事業名	消防広域化推進費		
単位事業名	消防広域化に係る会議等の開催	予算額	174千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	174	0	
合計	174	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	111	0	消防広域化推進委員謝金 2回分
旅費	51	0	消防本部との連絡調整
需用費	12	0	消防広域化推進委員会事務用消耗品費
合計	174	0	